

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	23年2月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6～7
トピック	8
インフォメーション	9

概 況

〔漁業〕

2月の総水揚げは、漁獲量で前年を上回り、漁獲高では下回った。浦河地区で、底引き網漁が前年を大きく上回った(1,165 t増、33百万増)。えりも地区では、うに漁が始まり5月中旬まで続く。広尾地区は、漁獲量、漁獲高とも前年を下回り(372 t減・57百万円減)、不漁となった。市場では魚価の低迷が続いており、関係者からは魚価の回復に期待が寄せられている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 軽種馬生産業は、出産シーズンが始まり、馬鼻肺炎による流産に神経を尖らせている。主なスタリオンセンター各社では新種牡馬等の展示会が開催された。
- ・ 農業は開散期でハウス物いちごが主流の小規模な稼働。花卉は出荷数・出荷金額とも前年を下回った。ハウス内暖房用灯油の価格が上昇し、生産原価の上昇に懸念を寄せている。
- ・ 畜産関係の黒毛和牛は、三石・えりも両地区合計の総出荷頭数、総金額で前年を上回った。

〔建設業〕

- ・ 2月の町発注(新ひだか～えりも地区)工事は件数・金額とも前年を上回った。累計(4～2月)では件数が前年を上回り、金額では下回った。発注工事の小口化が顕著になっている。
- ・ 2月管内の国・道・町発注管内公共工事の総請負金額は371百万円(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)で、前年同月比倍増した。しかし累計(4～2月)では、19,884百万円で前年を下回り、業者にとって厳しい状況となっている。
- ・ 2月の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、前年を2件下回った。
- ・ 土木業では継続工事等で稼働見られるが、中小業者の手持ち工事は少ない。建築業は一部地区を除き低調な稼働で推移した。

〔小売業〕

- ・ コンビニの売上は、地域間に格差あるも前年並み～やや増加。地元小売店は前年並み～減少の売上。地元スーパーは前年比やや減少している。地域振興(商品)券を発行している地域では、春の新生活シーズンに売上増加を期待する。
- ・ 衣料品売れ行きは減少傾向。顧客の買い控えで売上は減少している。春の新入学シーズンを控え、学生服や春物衣料品の需要が期待される。
- ・ 家電製品は、地デジ対応薄型TVの売上の落込みが地元店で目立っている。但し、量販店ではパソコン、デジカメ等の売行きは好調で、薄型TVの値ごろ感から客足は戻っている。
- ・ 新車登録台数(新冠～えりも地区)は126台。6ヶ月連続で前年を下回った。

〔雇用〕

- ・ 2月の月間有効求人倍率は、浦河地区では前年比0.01ポイント、前月比0.03ポイントの低下。全道では前年比0.05ポイント、前月比では0.02ポイントの改善となった。

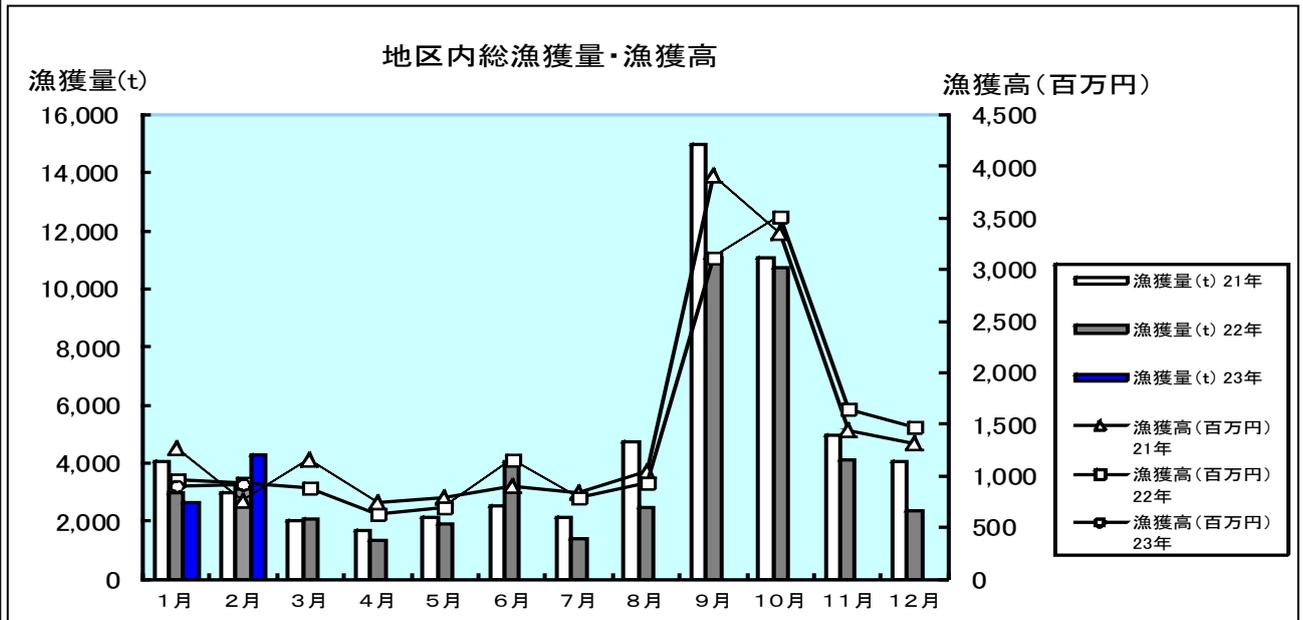
〔総括〕

一次産業の漁業、一部を除く農業では前年を下回った。公共工事においては持ち直しの動きが見られるも、受注額累計では前年を下回っている。雇用面は、前年比、前月比いずれも低下している。個人消費は概ね横這いで推移されており、2月の地区内経済概況は、弱含みながら足踏みの状況が続いている。

漁業・水産加工業

*〔沿岸漁業〕たこ、かれい漁等。〔沖合い漁業〕底曳き網、つぶ、毛かに漁等。

総漁獲量 4,270 t・金額 911百万円（前年同月比 970 t 増・22百万円減）。



底曳き網漁	2,458 t	132百万円	(前年同月比 992 t 増・7百万円減)
かれい漁	115 t	27百万円	(同 35 t 増・4百万円増)
たこ漁	332 t	166百万円	(同 16 t 減・63百万円増)
毛かに漁	84 t	109百万円	(同 16 t 増・7百万円増)
つぶ漁	187 t	74百万円	(同 109 t 増・10百万円増)
たらすけそう漁	787 t	62百万円	(同 64 t 減・28百万円減)
ほっき漁	31 t	9百万円	(同 11 t 増・4百万円増)
ほっけ漁	19 t	5百万円	(同 54 t 減・7百万円減)
うに漁	32 t	46百万円	(同 4 t 増・15百万円増)
なまこ漁	1 t	8百万円	(同 1 t 減・3百万円増)
めぬけ漁	3 t	6百万円	(同 9 t 減・1百万円減)
昆布出荷	197 t	252百万円	(同 55 t 減・76百万円減)

・2月の水揚げは、総漁獲量で前年を上回ったが総金額は同年を下回った。天候に恵まれ出漁日数が多く漁獲量増加となったが、魚価は低位で推移したため金額では前年割れとなった。数量・金額とも前年を上回ったのは、かれい漁、毛かに漁、つぶ漁、ほっき漁、うに漁等。数量は前年を下回るも金額で上回ったのは、たこ漁、なまこ漁。同比数量が上回り、金額が下回ったのは、底曳き網漁。数量・金額とも前年を下回ったのは、たらすけそう漁、ほっけ漁、めぬけ漁、昆布の出荷となった。

*〔水産加工業〕

・昆布加工は、閑散期で稼働少ない。仕入値は上物が安値、裾物はやや高値となった。鮮魚等加工は、つぶ、すけそうが主な稼働。生送りは、たこ・かに・すけそう等が主流。(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

* [軽種馬生産業]

- ・種付けシーズンを迎え、主なスタリオンセンター各社が新種牡馬等の展示会を開催した。注目の新種牡馬には厚い視線が注がれ、一年振りの賑いを見せた。
- ・馬の出産が始まってきており、各牧場は馬鼻肺炎による流産に神経を尖らせている。

* [農業]

- ・ハウス栽培は冬期間であり小規模の稼働に留まった。イチゴ生産が主流。
- ・花卉は、前年比出荷数・金額とも下回った。2月の生産本数 21 千本(前年 35 千本 40%減)、出荷金額 1.1 百万円(同 1.7 百万円 38%減)。
- ・ハウス内の暖房用の灯油価格が上昇しており生産原価上昇に懸念を寄せている。

* [畜産業]

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数 103 頭(前年 82 頭)、金額 5,757 万円(同 3,918 万円)ともに前年を上回った。価格は仔牛が 41 万円(前年 38 万円)、肥育牛が 92 万円(同 80 万円)で高値で取引された。えりも地区では黒毛和牛 10 ヶ月素牛が出荷総頭数 30 頭(前年 37 頭)、総金額は 1,208 万円(同 1,426 万円)で前年を頭数・金額とも下回った。価格は牡が 44 万円(前年 42 万円)、牝が 36 万円(同 34 万円)で取引された。2 地区総体の出荷状況は、前年同月比頭数、金額ともに上回った。

建設業

* [公共工事]

- ・2月の町発注(新ひだか～えりも地区)工事は件数15件(前年10件)・金額91百万円(同56百万円)。累計(4-2月)では415件、2,866百万円(前年380件、3,028百万円)。
- ・2月の管内の国・道・町発注管内公共工事の総請負金額371百万円(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は前年同月を185百万円上回ったものの(100.0%増)、累計(4-2月)では19,884百万円で、同4,780百万円下回っている(19.4%減)。公共工事の減少傾向は変わらない。

* [土木業]

- ・大手業者は、手持ち継続工事、3月期の工期控え稼働は活発、中小業者は下請け工事で稼働するが手持ちの工事量は少ない。地域、業者間に格差が見られ、先行きに不安を見せている。

* [建設業]

- ・2月の稼働状況は、一部地区で活発な稼働見られるが、ほぼ閑散期で低調な稼働。大手ハウスメーカーの稼働が見受けられた。

* [建築確認申請]

- ・建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は当月 8 件(前年同月 10 件)、累計(4-2月)112 件(同 148 件)となっている。

木材・製材業

*〔木材〕

チップ材の出荷は総数量が 545 t (606 m³) で前年比 58%弱の増加、総金額は 8,921 千円で同比 60%強上回る。

*〔製材〕

都市部での住宅市況の回復によるハウスメーカーからの部材の受注は前年比 10% 増加。プレカット材の販売量は前年並みながら、価格の上昇により売上高は同比 10%の増加となっている。

卸・小売業

*〔卸売業〕

- ・野菜類は、本州産主体の扱い。長ネギ、ホウレン草、大根、白菜、キャベツが入荷。価格は前年比、1～3割高値で推移した。ハクサイなど鍋ものに使う野菜が好調だった。果物はリンゴ、柑橘類を中心に相場高で販売額が伸びた。みかんなどの柑橘類は品薄で高値推移となっている。地場産イチゴは、昨年並みの価格となっており、徐々に出荷数量が増加している。輸入果物のバナナ、レモンは1～2割安値で推移。

*〔小売業〕

- ・食料品では地元店が前年並み～やや減少の売上。コンビニでは、地域間に格差あるも前年並み～やや増加の売上を確保。一部競合地区では客単価の減少見られる。地元スーパーは同比2～5%減少の売上。
- ・衣料品は、顧客の買い控えや学生服の受注が低調であることから、売上は減少している。
在庫過剰のため、春物の仕入を例年より少なくする企業も見られる。
- ・耐久消費財の家電製品は、地元店では一服感窺えるが、家電量販店には客足が戻りつつある。
- ・新車登録台数(新冠～えりも地区)は126台で前年を7台下回り、6ヶ月連続の前年割れとなった。
- ・飲食業は、業者間に格差が見られ、客単価は減少している。大手外食チェーン店は地元店に比べ順調な客足を確保している模様。
- ・地域振興(商品)券を発行している地域では、当月までの使用度はまだ十分でなく、今後、入学準備等で使用されることが期待されている。

倒産・雇用状況

* 〔管内の倒産〕

- ・2月の当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産件数は0件(前年同月0件)。
- ・2月の当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は0件(前年同月3件)、負債額で1.1億円の減少となった。

* 〔道内の倒産〕

- ・2月の北海道の倒産は、41件の負債額69億6千万円。前年同月比で6件の増加となり、2か月連続で同比を上回っている。負債額では12億9千万円の増加となった。

* 〔全国の倒産〕

- ・2月の全国の倒産は、987件の負債総額4,101億9千万円。前年比で103件、負債額では286億4千万円の減少となった。倒産件数は19ヵ月連続で前年を下回り、負債総額では4ヶ月連続で下回った。(株)林原(岡山 1,322億7千万円)と関連2社で約6割を占めた。

* 〔雇用〕

- ・2月の浦河地区の月間有効求人倍率(0.59倍)は、前年比0.01ポイント低下し、前月比でも0.03ポイントの低下となった。浦河地区の雇用面での改善は見られない。全道の月間有効求人倍率(0.44倍)は前年比0.05ポイント改善され、前月比でも0.02ポイントの改善となった。全道ベースでの雇用面は幾分和らいでいる。

その他

* 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

2/12	第46回 デイリー杯クイーンカップ	(GⅢ)
	ホエールキャブチャ号 (新ひだか町 千代田牧場殿生産)	
2/20	第16回 フェブラリーステークス	(GⅠ)
	トランセンド号 (新冠町 ノースヒルズマネジメント牧場殿生産)	

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成23年2月現在) (単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世 帯 数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,629	-91	-1	2,588	-17	0
日 高 町	13,752	-178	-4	6,637	-26	-29
新 冠 町	5,850	-5	-6	2,614	-4	10
新ひだか町	25,605	-300	-44	12,289	-18	-38
浦 河 町	14,173	-269	-28	7,015	-58	-40
様 似 町	5,229	-70	-16	2,331	0	-8
え り も 町	5,471	-126	-12	2,194	-23	-4
日高地区合計	75,709	-1,039	-111	35,668	-146	-109
広 尾 町	8,069	-57	-15	3,514	24	1
大 樹 町	6,063	-52	4	2,638	17	6
日高・十勝地区合計	89,841	-1,148	-122	41,820	-105	-102
札 幌 市	1,915,523	9,394	108	887,927	-3,731	-75,380
江 別 市	122,037	-480	-60	53,586	241	2
石 狩 市	60,977	-149	-48	26,445	231	42
北 広 島 市	60,546	-302	2	25,970	163	40
恵 庭 市	68,856	93	-3	30,370	264	8
千 歳 市	93,849	404	21	44,452	444	-15
石狩地区合計	2,321,788	8,960	20	1,068,750	-2,388	-75,303
苫 小 牧 市	174,140	159	16	82,698	940	73
厚 真 町	4,878	-10	-14	2,039	4	-1
む か わ 町	9,647	-181	-13	4,462	-27	-5
胆振地区合計	188,665	-32	-11	89,199	917	67
営業区域合計	2,600,294	7,780	-113	1,199,769	-1,576	-75,338

(資料所:各町村)

2 労働需給状況(平成23年2月) (単位:人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	578	50,891	-2.03	12.17	2.12	11.15
月間有効求職者数	980	116,662	-0.61	-0.33	8.05	6.21
月間有効求人倍率	0.59	0.44	-0.01	0.05	-0.03	0.02

(資料所:浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成23年2月) (単位:件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	8	-2	5
(新ひだか町～広尾町)	22/4～23/2 累計	112	-36	

(資料所:各町村)

4 企業倒産状況(平成23年2月) (単位:件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-3	-11		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	41	696	6	129		
全 国	987	41,019	-103	-2,864		

(資料所:札幌工サチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成23年2月)

(単位：百万円、%)

預 金		貸 出 金	
残 高	前 年 同 月 比	残 高	前 年 同 月 比
117,088	-0.99	61,253	-5.52
			0.55

(資料所：浦河・新ひだか町金融機関)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	23年2月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	410	-5.96	-23.65
交換金額	773	-1.15	-13.82
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料所：浦河・新ひだか町金融機関)

7 乗用車新車登録台数 (普通・小型乗用、軽自動車(軽トラ含む))

(単位：台)

町 名	23年2月の登録			23/1月～23/2月迄の累計	
	台 数	前 年 同 月 比	前 月 比	台 数	前 年 同 期 比
新冠町	13	-6	-6	32	-13
新ひだか町	58	-6	11	105	-27
浦河町	28	1	8	48	-10
様似町	14	0	0	28	2
えりも町	13	4	5	21	-5
合 計	126	-7	18	234	-53

(資料所：自販車室蘭支部、室蘭軽自動車協会)

8 気象情報(札幌管区気象台発表)

2月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1971～2000年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-0.7	18.5	177.9	2.0	68.8	110.3	
広 尾	-2.5	30.5	185.8	2.2	50.7	115.8	

(資料所：日本気象協会)

9 各町の水道使用量 (平成23年2月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	103,440	-	49,203	-	152,643	-
新ひだか町三石	25,963	-4.06	15,595	1.04	41,558	0.01
浦 河 町	62,673	-1.46	29,307	-1.20	91,980	1.37
様 似 町	28,146	2.25	12,822	4.72	40,968	3.01
え り も 町	26,235	-0.57	12,385	-7.96	38,620	-4.15
広 尾 町	39,477	-3.29	16,034	5.05	55,511	-1.02

* 広尾町は23年1分

(資料出所：各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。

今回は「日高オンリーワンの取組」の取組事例「アポイ岳ジオパーク」について、紹介いたします。

これまでの経過

平成20年12月、アポイ岳及びその周辺が「日本ジオパーク」に認定されました。

その後、「世界ジオパーク」認定に向け、パンフレット・ガイドブックや「かんらん岩グッズ」の作成、住民学習会の開催、ジオサイトサインの整備、ガイド育成などを進めています。一方、振興局では、「アポイ岳ジオパーク支援隊」を設置し、支援策について検討、キャラクターの活用や職場研修などを行っています。

今回は、トピックとして、住民によるふるさと再発見の取組「ふるさとジオ塾」などについて取り上げます。

ふるさとジオ塾などの取組

■取組概要

ジオパークを学び楽しむことからふるさとの良さを再発見する「アポイ岳ジオパークふるさとジオ塾」が、平成22年9月5日に開講、約40名の町民などが塾生として登録し、平成23年3月19日には最終回（第10回）を迎えました。平成23年度も引き続き開催予定であり、塾生募集中です。

〔申込先：様似町役場商工観光課 TEL：0146-36-2120〕

■取組の具体的内容

はじめに、エンルム岬やアポイ岳の高山植物など、野外活動や座学を中心に、地質、生物、歴史・産業について学習しました。

次に、アポイ岳のジオ（地質）とともに歩む様似の鉱工業について学習しました。

エゾシカについては、夜間にフィールドワークを行った後、生息数の状況や今後の対応について学習しました。

その後、蝦夷地初の官営道路の一つ、様似山道や、建立200年余りの蝦夷三官寺の一つである等 瀧院、開拓機わった人々といった様似の歴史などを学習しました。

- ・第1回（H22.9.5）初秋のエンルムと新富
- ・第2回（H22.9.19）楽しもう！秋のアポイ岳
- ・第3回（H22.10.17）いにしへの想い〜幌満峡
- ・第4回（H22.11.8）東邦オリビン工業〜マントルからの手紙“かんらん岩”とともに
- ・第5回（H22.11.17）小野工業〜南の海からのおくりもの“石灰石”とともに
- ・第6回（H22.11.24）照らしてみよう夜のエゾシカたち
- ・第7回（H22.12.1）日本電工〜幌満川の豊かな水の流れとともに
- ・第8回（H23.1.26）様似通史① 江戸時代後期：様似の黎明
- ・第9回（H23.2.16）様似通史② 明治時代前期：維新の荒波
- ・第10回（H23.3.19）地形と地質からみたふるさと・今年度のおさらい

■この他の取組

平成22年12月、アポイ岳ジオパークのホームページが公開されました。

<http://www.apoi-geopark.jp/>

ジオパークはもとより、様似の紹介など盛りだくさんの内容であり、ブログで最新の情報も見られます。



世界に誇る幌満かんらん岩の採石場



若住職の角福説で等 瀧院講堂見学



アポイ岳ジオパークホームページ

「日高オンリーワンの取組」とは、豊かな自然環境や、優れた農林水産物など、日高地域の持つ独自性や優位性、地域固有の資源を再確認し、個性豊かで活力に満ちた地域づくりの実現に向け、地域の特性や特色に応じて地域自らが進める地域ならではの取組です。

【引き続き「日高オンリーワンの取組」を募集しています】

先駆性や独創性、波及性等が高い取組については、日高振興局ホームページ等を通じた紹介、日高振興局の様々な政策手段を活用して地域の取組をサポートすることとしておりますので、ご応募ください。

〒057-8558 浦河郡浦河町栄丘東通56号 北海道日高振興局地域政策部地域政策課地域政策係 宛

TEL:0146-22-9073(ダイヤル) E-MAIL:hidaka.chiseil@pref.hokkaido.lg.jp

日高振興局のホームページ: <http://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/hidakaonnri-wann.htm>

インフォメーション

※「東北地方太平洋沖地震」の義援金取扱中！

- ◎ 取扱期間：平成23年3月15日(火)～平成23年9月30日(金)まで
 - ◎ 寄付先：日本赤十字社
 - ◎ 手数料：無料
 - ◎ 受領書：受領書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。
- ※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。

※ ひだかしんきん「創立90周年記念住宅ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年1.80% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間：平成23年4月1日(金)～平成23年9月30日(金)まで
 - ◎ 資金用途：住宅新築・購入・リフォーム・他行借換え・住宅に係る諸費用・保証料等。
 - ◎ 融資金額：資金用途、保証条件等により最大8,000万円以内。
 - ◎ 融資期間：1年以上35年以内(資金用途及び建物の構造により期間が変更となります)。
 - ◎ 種類：①固定金利特約型(有担保 固定金利特約期間 ～3年 5年 7年 10年)
②変動金利無担保扱い
 - ◎ 返済方法：元金均等または元利均等返済方式。ご返済金額の50%までボーナス併用返済可能。
 - ◎ 保証人：(社)しんきん保証基金及び全国保証㈱の保証を受けれる場合、原則保証人不要
 - ◎ 融資対象者：満20歳以上で当金庫の条件に合致する方、保証会社の保証が得られる方。
- ※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。

※ ひだかしんきん「創立90周年記念カーライフ」キャンペーン中！

キャンペーン最優遇金利でお待ちしています。

- ◎ 取扱期間：平成23年4月1日(金)～平成23年9月30日(金)まで
 - ◎ 資金用途：自家用車・バイクの購入、借換、車検、修理、免許取得等資金。
 - ◎ 融資金額：500万円以内。(保証会社により10万円以上の場合があります。1万円単位とします。)
 - ◎ 融資期間：最長8年以内。元金据置期間6ヶ月を含みます。(保証会社の定めにより変わります。)
 - ◎ 返済方法：毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資金額の50%まで半年毎ボーナス併用償還も可能。元金据置期間は6ヶ月以内とします。
 - ◎ 保証料：保証会社の定めによる料率。保証料の毎月払型はお取引金利に含まれますので、別途のご負担はありません。保証料一括払型は別途必要です。
 - ◎ 融資対象：満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。
- ※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。

※当金庫ATMコーナーでの携帯電話使用を全面的に禁止とさせていただきます！

全国的に振り込み詐欺・還付金詐欺等の被害が発生する中、最近では携帯電話を利用し振込を指示する手口が多発しております。このため、当金庫ではATMコーナーでの携帯電話の使用を全面的に禁止とさせていただきます。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
※ 旧 大通支店・平成22年8月6日(金)の営業をもって大通支店の名称を様似支店としました。			
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

土曜日 ATM 稼働店:本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店:本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00~19:00 日曜 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

歌笛出張所 ATM 日高郡新ひだか町三石歌笛 (旧歌笛支店)

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~14:00



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4114

FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>